

ぽぴー 第35号



社会福祉法人 高根福祉みのる会
北杜市障害福祉サービス事業所 パル実郷
山梨県北杜市高根町箕輪 2270-1
TEL : 0551-47-6777 FAX : 0551-47-6778

H P : <http://www.pal-misato.com/>
E-mail : pal@atlas.plala.or.jp

『前を見据えて』

施設長 油井富士男

平成31年が始まり、既に2月も中旬です。この冬のインフルエンザの猛威で感染症対策にご苦労なされたことではないでしょうか。

マスコミ等で平成とはどんな時代であったか特集番組で報道されている通り、災害の多かった印象があります。とりわけ福島原発事故は「豊かさゆえの付けを払わされた」ような大きな衝撃でした。新たな元号もまもなく発表されますが自然災害も少ない、争いごとのない平穏な時代の到来を待ちたいと願っています。

昨年のぽぴー第32号に記載した「対人サービスの提供とコンプライアンス」の中で述べた、サービス提供時における故意、過失における利用者さんへの人権侵害であり、それが虐待であることはご承知の通りかと存じます。リスクマネジメント研修等を開催して職員の意識向上を図るとともに法人内にコンプライアンス委員会を立ち上げました。コンプライアンス担当理事さんの熱心な指導のもとコンプライアンスプログラムを作成し、それぞれの具体的な取り組みの段階で作業が停滞してしまう事態に陥りました。法人内で委員会を開催しても前向きな意見が出ず、原因はどこにあるのか摸索し、取り組み内容（不祥事未然防止のための取り組み）について、全ての職員に対するアンケートの具体的な内容について、特養（介護保険サービス）における利用者さんに対する処遇上の守らなければならない点について1日を4分割して、それぞれの場面に注意点をあげ、リーダーさんにチェックシート作成していただき現場の職員にアンケート調査を行うことになりました。チェックシートから日常の利用者さんに対する支援がマニュアル通り行えているかをチェックし、それにより自らの「気づき」を感じ取っていただければと期待しています。

障害福祉サービスを提供する「パル実郷」においては日々の送迎から始まり、それぞれの作業班での危険度が高い順に10項目あげて、全体職員会議にてアンケートの振り分けを行いました。授産活動を行う上でケガや、危険なこと・気をつけること、環境や作業配置等にも留意し、ひやりとしたことをあげ、「改善できること」、「職員がやるべきこと」、「すでに改善されたもの」、「改善できないこと」の項目に分け上がった課題から、対策や対応を検討し、「すぐに改善できること」を優先して改善することにしました。

介護保険サービスと障害福祉サービスの違いはあるが、リスクマネジメントという共通の課題に向けた取り組みをより一層充実させたいと考え、今後の委員会活動を充実させたいと考えています。

第14回みのりの里まつり

祭

祭

祭

祭

祭

祭

祭

10月27日、第14回みのりの里まつりが行われました。開会式直前までは雨模様でしたが、式が始まると日ざしが差し込み、絶好のお祭り日和となりました。利用者の皆さんは自分が担当する模擬店の店番をしたり、わたあめ・カレーライス・焼きそば・焼き鳥などを買ったり、よさこいソーランを一緒に踊ったりとお祭りを楽しみました。



保護者会より



10月30・31日、保護者会からいただいた、サツマイモとみかんを食べました。施設でサツマイモを焼き、焼きたての芋を食べました。みかんもとても美味しく、皆さん「甘いね!」と喜んで食べていました。



みずがき湖の紅葉



11月10日、午後から須玉町増富のみずがき湖に紅葉を見に行ってきました。絶好の紅葉日和となり、色鮮やかな木々に利用者の皆さんは驚いた様子でした。

土曜日でしたが意外と空いていて、湖畔をゆっくり散歩したり、皆でソフトクリームや甘酒を頂きながら余暇を楽しんできました。



寿司給食

12月6日、寿司給食を食べました。毎年この時期の恒例となっていて、利用者の皆さんもとても楽しみにしています。おかわりも目の前で握っていただき、行列ができるほどでした。たくさん食べて皆さん満足した様子でした。



忘年会



12月28日、午前中は各班毎に作業場の掃除をしました。昼食時にはオードブル・サラダ・寿司・ケーキなどとても豪華な食事をお腹一杯いただきました。その後に行ったビンゴ大会では、早々にリーチになった利用者さんも、なかなかビンゴにならない方もいました。最後に利用者さん一人ひとりに来年に向けての抱負を発表してもらい忘年会は終わりました。



グループホームでの様子

グループホーム北杜の郷では、毎日規則正しい生活を行っています。朝一番で施設内の掃除を行い、自立した生活を行えるよう一人一人の意思を尊重し、集団生活を行ってもらっています。

利用者さんが一番楽しみにしている食事は、世話人さんがこだわりを持って提供している温かい食事です。料理はできるだけ手作りにこだわり、ドレッシングなども作っています。一日30品目、野菜と魚と肉のバランス、健康を考え整った食事を、毎日美味しく召し上がっています。



作業の様子



花では春に向けて、様々な花苗の種まき・植え付けを行っています。

クッキーは、閑散期ですが繁忙期に向けて、日々スキルアップを目指しています。

企業受注は、段ボールの組立、ボルトの取り付けを頑張っています。



手洗い・うがいの徹底

今年は、全国的にインフルエンザが猛威を振るい、県内でもたくさんの感染者が出ています。パル実郷では、朝の送迎後・外出後・昼食前の手洗い・うがいを徹底しています。

また、外出など人混みに行く際には必ずマスクを着用するよう声掛けを行っています。



編集後記

今年は降雪も少なく、例年よりも暖冬でしたが、八ヶ岳南麓はまだまだ寒いですが、引き続き、風邪等をひかないよう利用者さんと気を付けていきたいと思ひます。

(編集：正露・窪田・佐藤・清水)